

令和6年度“平塚支部”工場見学会開催報告

台風一号、来襲のニュースを蹴飛ばし、R6.5.29 再開なった平塚支部主催の公式行事、其の①横浜ゴム工場見学会を開催致しました。総勢 15 名の参加者は平塚駅に集合し、歩いて横浜ゴム工場まで向井ました。心掛けの良い人達ばかりで・・・〇年振りの支部行事を盛り立てる様に天気良好、それにもまして横浜ゴム（株）の見学会受け入れ体制の充実には感心致しました。平塚支部会員 9 名、厚木、横浜、川崎支部からの助っ人 6 名を含め、和やかな雰囲気の中、工場見学会を実施出来ました。先方の対応は言う事なしの待遇・・・会社挙げての歓待には、脱帽の境地にて。一般コースから逸脱して普段は見せない工程も、其れもすぐ目の前で観察でき、・・・素晴らしい会社だとの感想を持ちました。お土産も横浜ゴムネーム入りの帽子、（見学時に着用）、ネーム入りのタオルを頂きました。

折角の訪問会でしたので、特別に昼食をカフェテリアで取らせて頂きました。<社員食堂は補助有り(格安)ですので使用できませんが、外部業者が入ったカフェテリアは実費で視察できました。カレーセット+サンドイッチと美味しい昼食を頂きました。正門前で記念写真の撮影を行いました。・・・此処まではコース A でした。

・・・群馬大学卒業生の入社を心待ちにしているとの担当者の声を真摯に受け止め、見学会を終了いたしました。（**担当者が正門で見送りをする素晴らしい対応でした**）

13時に散会后、駅近のビックエコーに移動し、**行事 B、カラオケ大会**を開始し（**参加者 7 名・・・横浜、川崎、厚木、平塚の 4 支部集合です**）。自慢の美声のみならず、自己紹介も含めての懇親、時を忘れる程の盛り上がりの中、居酒屋開店時間 17 時にコース B を終了。

近くの居酒屋に会場を移して、お待ちかねのコース C での懇親会です。浴びる程迄行かずとも、適度の酒量で、再生なった平塚支部のお祝いをし、秋の行事での再会を約して散会となりました。平塚支部のモットーは**老化抗体の獲得**です。そして**“赤い糸＝細いが切れない”**を繋げて行く事を目標に、今後も活動を続けて行きます。（**文責 倉林弘行**）



前列 松田41M(平塚)、道海44TK(平塚)、石崎53M(厚木)、川島38C(川崎)、草場45E 修(横浜)岡村45S(厚木)
後列 飯島46c(横浜)、両毛奥様、佐坂44K(平塚)、角川62C(平塚)、田辺52P修(平塚)、斎藤47K(修)(平塚)両毛
(平塚s)、牟田52TE(横浜)、倉林44C(平塚)、